

2022年3月7日(月)~11日(金) オンデマンド  
発達障害者地域支援者研修



# 商福連携による 就労準備者への支援 ~ラッキークエスト~

冒険の書を片手に経験値を貯めて生活をレベルアップ？  
レベルアップには合計3回のクエストに挑んでもらおう！  
これってもしかして自分が主役のロールプレイングゲームってこと！？  
「今」を生きること悩んでいる勇者たちへ  
私たちと一緒に新しい一歩を踏み出しませんか？

「コマンド」  
▶ さんかする いどむ  
まっだう たのしむ

だい1かい  
H: 31ねん  
M: 5がつ  
D: 7にち  
G: 500

▶ はい  
いいえ

このドキドキで わくわくな  
たのしいクエストに ちょうせんしてみよう？

ラッキークエスト  
申込の締切は5月2日(木)まで！

日時 2019.5.7(火) 13:00-15:00  
場所 スーパーモールラッキー内  
グリーンガーデン 参加費 500円

第1回目のテーマは「食」

お買い物クエスト  
手作りバターとクラッカーアレンジの  
材料を買ってみよう

お手伝いクエスト  
こだわりのコトPOPを  
作ってみよう

お問い合わせ 湯沢市社会福祉協議会 地域福祉課総合相談室 横手市社会福祉協議会 地域福祉課  
TEL 0183-73-8696 TEL 0183-36-5377  
横手市社会福祉協議会 横手市くらしの相談窓口 羽後町社会福祉協議会  
TEL 0182-32-6101 TEL 0183-62-5313

【報告者】

(株) マルシメ CSR推進委員会 村上美穂

(社福) 湯沢市社会福祉協議会

地域福祉課総合相談室 後藤久司

# 目次



## 1) 自己紹介

- ・ マルシメについて
- ・ 社会福祉協議会について

## 2) 取り組みについて

- ・ ラッキークエストとは
- ・ 成果と課題

## 3) 実施のポイント

- ・ 参加者への関わり方
- ・ 他業種連携
- ・ 成果や意義の捉え方と伝え方

# 目次



## 1) 自己紹介

- ・ マルシメについて
- ・ 社会福祉協議会について

## 2) 取り組みについて

- ・ ラッキークエストとは
- ・ 成果と課題

## 3) 実施のポイント

- ・ 参加者への関わり方
- ・ 他業種連携
- ・ 成果や意義の捉え方と伝え方



- 企業理念 ／ これまでも、これからも、  
消費者、生産者、従業員のための  
生活を応援します
- 店 舗 ／ スーパーモールラッキー（横手市十文字）  
マルシメ七日町店（横手市増田町）  
NEED THE PLACE（秋田市亀の町「ヤマキ南倉庫」）



# 地域の発展こそが会社の発展につながる



お買い物バスの運行  
(平日5日、14路線)



お客様サポート事業  
(生活のお困りごと対応)



配食サービス  
(状態に合わせたお弁当配達)





# 社会福祉協議会について

## 社協とは

【概要】：社会福祉協議会（以下、社協）とは、地域福祉の推進を目的として、地域住民や福祉活動団体、福祉事業者等の参加によって構成される民間の団体です。代表的な活動としては、地域の見守りのしくみづくりやボランティア活動の支援、福祉サービスの提供等があり、様々な場面で地域の福祉増進に取り組んでいます。

### 【法的位置】

社協は民間団体でありながら、社会福祉法に「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体であること」と、「社会福祉事業を経営する者、社会福祉活動を行う者が参加すること」が規定され、かつ、その事業に「住民の社会福祉活動への参加促進」が規定されています。

つまり、住民の方々の参加を基本に、社会福祉をはじめとする幅広い分野の関係者の参加に支えられ、行政の支援を受けている組織であり、「**住民主体**」の「**地域福祉**」を**推進する団体**として法的に位置づけられた組織です。



# 社会福祉協議会について

社協の特性：特定の福祉問題だけでなく、まちづくりをも含めたい福祉問題、公的サービスの隙間にまる問題などにも取り組むことができ、その民間性から「**一人の抱える課題**」から地域に存在しうる課題を探り、既存サービスでは対応できない課題であれば**新たなサービスを柔軟に開発**することもできることです。

## ★社協が目指すもの

地域の福祉課題に取り組み、誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現

言い換えれば ①誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉を実現するために、

②住民ニーズに基づく地域の福祉課題を、

③**住民の参加と協力**を得るとともに、**幅広い関係者との協働**により、解決に取り組む組織であり、これらのために幅広い事業やサービスを行っていると言えます。

## 1) 自己紹介

- ・ マルシメについて
- ・ 社会福祉協議会について

## 2) 取り組みについて

- ・ ラッキークエストとは
- ・ 成果と課題

## 3) 実施のポイント

- ・ 参加者への関わり方
- ・ 他業種連携
- ・ 成果や意義の捉え方と伝え方



# 事業名／らいくステップ～お買い物で自立支援トレーニング～



## ①当事者と従業員の交流プログラム 「ラッキークエスト」の開催

## ②従業員を対象とした、 「ひきこもり」等 人間関係に困難を抱える方への 理解を深める取り組み

- ー全従業員勉強会の開催
- ー従業員マニュアルの作成



# 交流プログラム「ラッキークエスト」について



## ①お買い物クエスト

◎商品の目利き  
計画購買

例：みんなに紹介  
したいお菓子の購入



## ②実習クエスト

◎自立生活に必要な  
衣食住のトレーニング

例：調理,洋服のたたみ方  
ネクタイの結び方

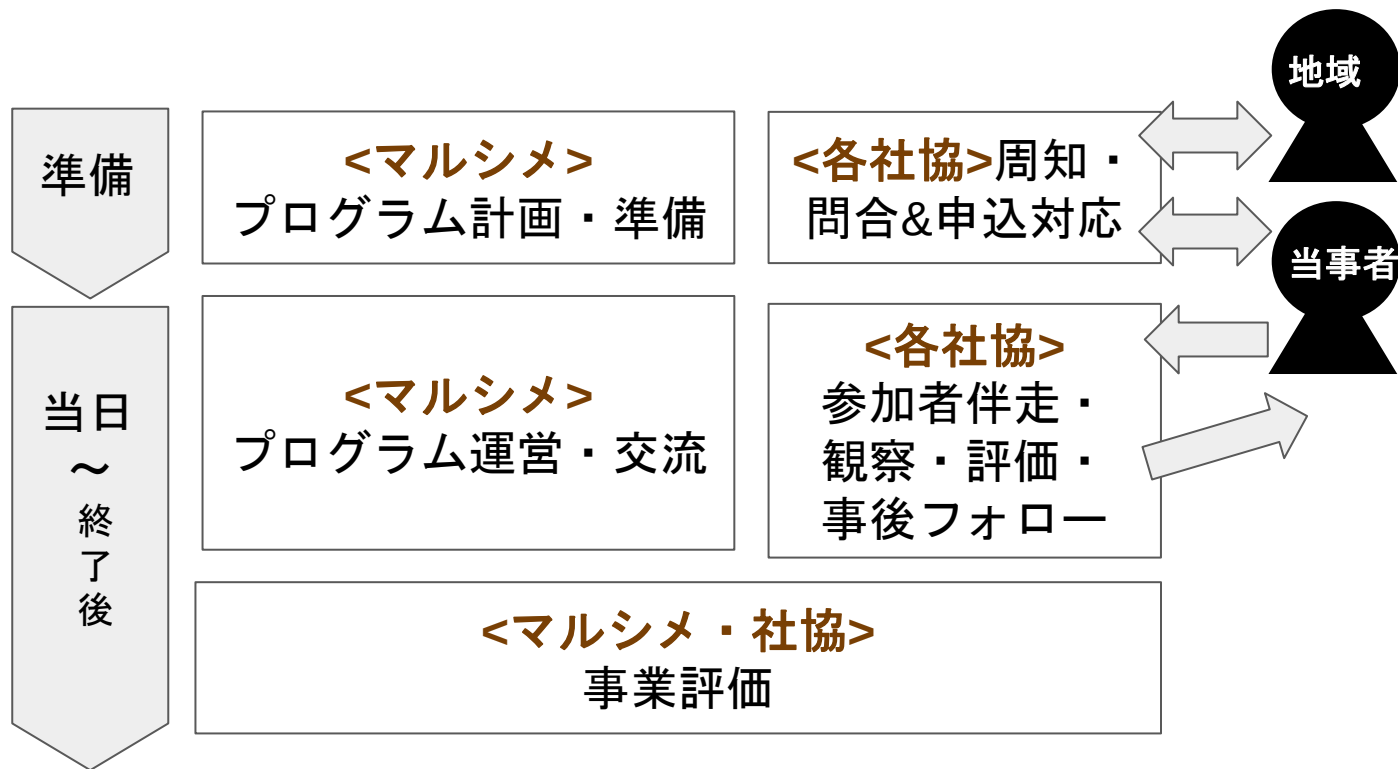


## ③お手伝いクエスト

◎人の役に立つ経験

例：POPづくり  
洋服コーディネート  
夏祭り準備

# 協働の仕組み（事業全体のうち、ラッキークエストの場合）



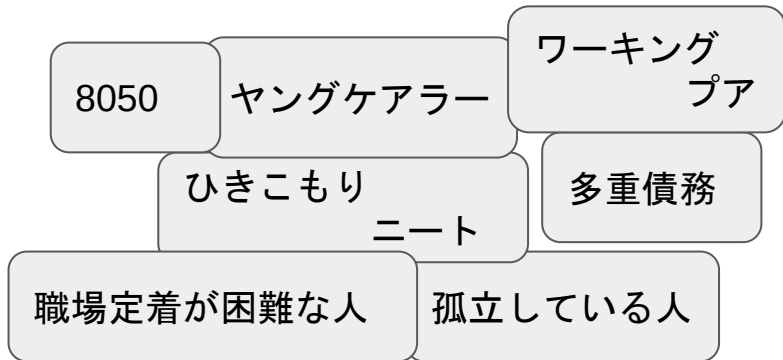


# ラッキークエストを取り組む背景

自立相談支援事業における3つの倫理と8つの基本姿勢

H25.10 生活困窮者自立支援モデル  
事業を市より受託

※生活困窮者の定義「現に経済的に困窮し、最低限度の生活の維持ができなくなる**おそれ**のあるもの」



|                                |           |         |
|--------------------------------|-----------|---------|
| ① 権利擁護<br>・尊厳の保持<br>・本人の主体性の確保 | ② 中立性・公平性 | ③ 秘密の保持 |
|--------------------------------|-----------|---------|

|                                                                                                                                     |                                                                                                                                   |                                                                                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 信頼関係の構築<br><input type="checkbox"/> 受容的対応<br><input type="checkbox"/> 傾聴<br><input type="checkbox"/> 感情表現を手伝う                     | ④ 家族を含めた支援<br><input type="checkbox"/> 家族全体を捉える<br><input type="checkbox"/> 家族も支援の対象<br><input type="checkbox"/> チーム支援の必要性        | ⑥ チームアプローチの展開<br><input type="checkbox"/> 連携のとれたチーム<br><input type="checkbox"/> 支援者は調整役<br><input type="checkbox"/> 利用者の理解を得る        |
| ② ニーズの的確な把握<br><input type="checkbox"/> ニーズは解決すべき本質的な課題<br><input type="checkbox"/> 多面的な理解が重要<br><input type="checkbox"/> ニーズ把握は丁寧に |                                                                                                                                   | ⑦ さまざまな支援のコーディネート<br><input type="checkbox"/> ニーズに即した調整<br><input type="checkbox"/> 多くの選択肢の提示<br><input type="checkbox"/> 丸投げしない支援調整 |
| ③ 自己決定の支援<br><input type="checkbox"/> 自己選択による自己実現を支援<br><input type="checkbox"/> エンパワメントアプローチ<br><input type="checkbox"/> 強みに着目した支援 | ⑤ 社会とのつながりの構築<br><input type="checkbox"/> 社会参加は自立の土台<br><input type="checkbox"/> 本人を支える環境整備<br><input type="checkbox"/> 仲間や居場所の意義 | ⑧ 社会資源の開発<br><input type="checkbox"/> 地域状況の理解<br><input type="checkbox"/> 既存の資源の理解<br><input type="checkbox"/> 新たな資源の創設              |

「生活困窮者自立支援法 自立相談支援事業 従事者養成研修テキスト」(中央法規、33-44頁)より

湯沢市社会福祉協議会 総合相談室





# ラッキークエストを取り組む背景

## ○相談支援の中から見えてきた課題

- ・ 長期未就労者は学生時代にいじめやその他の要因により不登校や高校、大学等卒業後社会や会社でのつまづきにより引きこもりを経験。
- ・ その多くは対面でのコミュニケーションが苦手であり、地域住民との交流も希薄であるため、自ら得る情報量（ネットは別）が不足しており、**経験も少ない**ことから**社会参加に対する不安**が大きい。
- ・ 発達障害や知的障害などの疑いがある方も多い。（受容もしくは受診するまでには至っていないケース含む。）

## 事例（40代男性 A さん）

高校に入学したが、学力についていけず、また人間関係に躓き 1 年で中退。その後親類の会社でアルバイトをし18歳になり自動車免許を取得。その後、市内事業所にて 7 年間勤務したが、会社都合により退社した後に自宅にひきこもるようになった。

自宅にて約16年間ひきこもっていたが、TVで『8050問題』のニュースを見ていて、危機感が高まり自らハローワークに行くも、ハローワークの様子が近代的に変化しており、どうしてよいのか分からなかった。

自ら自立相談支援機関（社協）へ電話し、「就職したいけど不安がある。」と相談に来て就労に向けた準備を整えてきていたが・・・。





# 事例ケース（40代男性 A さん）



# 事例ケース（40代男性 A さん）



周囲の人々からの  
情報、体験の声が  
自然に聞こえる



本人の学び、気づ  
き、考える機会へ



とりあえず  
いろいろ  
やってみる！



経験が増え、成功することや失  
敗することにより成長すること  
ができる喜びを得る



## 事例ケース（40代男性 A さん）



## 成果と課題 — マルシメについての経営的意味【背景】



### ①地域の人口減少＝お客様が減少する

→地域から信頼され、  
選んでいただける企業になる必要性が増している

### ②地域の人口減少＝働き手の確保が難しい

→離職者を出さない取り組みが必要  
＝多様性を認められる文化  
＝思いやりを持った対応

# 成果と課題 — マルシメについての経営的意味【目的】



## 【お客様／地域とともに】

### ①接客力の向上

→対応が難しいお客様への対応  
よりお客様一人ひとりを思いやった対応ができるようになる

### ②社会福祉協議会等との協力体制ができる

→地域からの信頼の高まり、応援される企業になる

## 【従業員とともに】

### ③多様な方を認められるようになる

→働きやすい職場環境、離職率の減少、  
会社の風土づくり



## 成果と課題 — 社協にとっての成果と課題

### 【新たなサービスの開発】

①「支援」以外の一步を踏み出す場

### 【住民主体の参加と協力、幅広い協力者との協働】

②マルシメ従業員への地域ニーズ提供・理解・協働

③お客さん（住民）への就労準備者の認知

④広域連携

### 課題【孤立】

【負のイメージ・社会的スティグマの存在】

# 目次



## 1) 自己紹介

- ・ マルシメについて
- ・ 社会福祉協議会について

## 2) 取り組みについて

- ・ ラッキークエストとは
- ・ 成果と課題

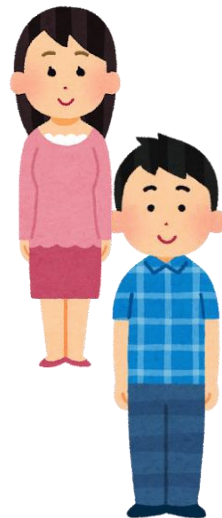
## 3) 実施のポイント

- ・ 参加者への関わり方
- ・ 他業種連携
- ・ 成果や意義の捉え方と伝え方

### 3) 実施のポイント



#### ・ 参加者への関わり方



marushime

### 3) 実施のポイント



#### ・他業種連携



marushime

ニーズキャッチ機能



つながる・結ぶく紡ぐ



地域福祉の推進

### 3) 実施のポイント

- ・ 成果や意義の捉え方と伝え方

★就職率 ≠ 成功

『豊かな社会とは？』

長期ビジョン（福祉）と短期ビジョン（経営）

冒険の書を片手に経験値を貯めて生活をレベルアップ？  
レベルアップには合計3回のクエストに挑んでもらおう！  
これってもしかして自分が主役のロールプレイングゲームってこと！？  
「今」を生きること悩んでいる勇者たちへ

私たちと一緒に新しい一歩を踏み出しませんか？



うつくステップ 特別企画

# ラッキークエスト

申込の締切は5月2日(木)まで!

日時 2019.5.7(火) 13:00-15:00

場所 スーパーモールラッキー内 クリーンガーデン 参加費 500円

第1回目のテーマは「食」

お買い物クエスト

手作りバターとクラッカーアレンジの  
材料を買ってみよう

お手伝いクエスト

こだわりのコトPOPを  
作ってみよう

お問い合わせ

湯沢市社会福祉協議会 地域福祉課総合相談室 横手市社会福祉協議会 地域福祉課  
TEL 0183-73-8696 TEL 0183-36-5377  
横手市社会福祉協議会 横手市くらしの相談窓口 羽後町社会福祉協議会  
TEL 0182-32-6101 TEL 0183-62-5313

2022年3月7日(月)~11日(金) オンデマンド  
発達障害者地域支援者研修



## 商福連携による 就労準備者への支援 ~ラッキークエスト~

【報告者】

(株) マルシメ CSR推進委員会 村上美穂

(社福) 湯沢市社会福祉協議会

地域福祉課総合相談室 後藤久司